

じっくり心をこめて

スロー フード

85



おから入り さといもまんじゅう

おからや野菜をたっぷり使った塩分控えめの一品です。しょうがやゆずの風味が効いています。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善研究会 の皆さん

材 料 (4人分)

- ・さといも 3個 ・米粉 大さじ1
- ・かたくり粉 大さじ1
- ・おから 大さじ3 ・ごぼう 1/3本
- ・人参 1/4本 ・たけのこ 50g ・しいたけ1枚
- ・ひじき 大さじ1 ・ネギ 1/2本 ・ごま油
- ・出汁800g ・酒 大さじ1 ・しょうゆ 大さじ1
- ・さとう 大さじ1
- ・しょうが 少々 ・柚子 少々 ・青葉 ・チーズ
- ・人参

作り方

里いもは洗ってむす。粗熱がとれたら皮をむき、マッシャーでつぶし、米粉、かたくり粉を混ぜる。ごぼう、人参、たけのこ、しいたけ、ひじきをごま油でいため、おからを加え火を止める。最後にネギを入れる。(ネギは余熱を利用)

とを混ぜ合わせ、12個の団子を作り油で揚げる。

を小鍋に入れて煮立て、かたくり粉大さじ1/2、水大さじ1でといて、たれを作る。柚子、青葉、チーズ、人参をのりで巻いたものを添える。

せきかわ文芸

短歌

昼告げる(ふるさと)の歌に口ずさむ
幾歳以しも憶い顕ちきて

須貝 恵美
(高田)

友編みし人形貰い愛おしく
春日入りくる部屋に癒さる

須貝 恵美
(高田)

残雪の野山を越えし雪解風
窓を開きてとり入れてみる

小池 啓子
(下関)

鉢の木の梅の小枝は雪に折れ
つぼみ惜しみて筒に生けおく

渡辺千恵子
(上関)

やれ申せやれ申せとて百万遍
大きな数珠玉いたたく記憶

佐藤 庄七
(愛広苑)

老いこめば齢おひひとつも尊きに
しみじみ思ふ身の振りをみて

山口 藤枝
(辰田新)

関川俳句の会作品

玄関の屋根の曇くす雀の巢

渡辺しづい

吹く風も春を呼び込む心地して

渡辺しづい

立春や窓にさす陽の軟らかく

渋谷 くに

雛飾り華やく部屋の春の宵

渋谷 くに



児童生徒の教育一筋に精魂を傾けた近英雄は昭和七年九月一日関川村大島に近三太郎の長男として生まれた。昭和三十年三月新潟大学教育学部を卒業。昭和三十年四月山北村立八幡中学

近・現代 関川郷の人びと

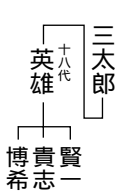
執筆者：佐藤貞治（「せきかわ歴史とみちの館」館長）

近 英 雄

校に採用され、教育者として第一歩を踏み出した。社会科と国語の授業を中心に生徒の教育に情熱を傾けた。また野球部の監督として生徒の生活面にも目を配り、健全育成に努めた。若き情熱の対象は学校の生徒に止まらず、地域青年層および地域住民と交流を深め、信頼は絶大であった。昭和三十七年四月荒川町立荒川中学校に勤務。創立十五周年事業で、校歌の制定に大きく寄与した。また、昭和四十二年八月二十八日の羽越水害に見舞われ、学校も床上七〇センチメートルの被害を受けたが、その後の復興に全力であたった。昭和四十六年四月関川村立女川中学校に奉職。女川中学校は父親三太郎が初代校長を務めた縁のある学校であった。女川郷の子弟の教育に情熱を傾けた。

昭和五十五年四月朝日村立高根中学校に転勤。地域の人々や保護者と協力して学校の整備に中心的役割を果し、生徒に森林を守ることを意義を理解させた。その後昭和五十二年四月黒川村立黒川中学校教諭を経て、昭和五十八年四月神林村立平林中学校教頭を命ぜられた。学校教育に保護者の協力を呼び掛け、集落単位の保護者会を開催し、保護者の啓発に務めた。生徒会の自主的活動を支援し、海岸調査、老人ホームの慰問、廃品回収、サイクリングなどの活動に成功に導いた。その結果昭和六十一年に小さな親切運動本部より生徒会が全国表彰された。昭和六十三年四月朝日村立塩野町小学校長に補せられた。確かな学力を児童につけるため学校経営を工夫改善した。特に国語科の学力向上を目標に掲げ、「読む・書く」指導を徹底させ学力を向上させた。学校の教育環境を整備し、ミニスキー場やなかよし山を設営し、児童の体力向上を寄与した。

近家の系図



大学：三吉

せきかわ文芸

せきかわ川柳会作品「細い」「長い」

朝起きの時を早めて日脚伸ぶ	青木 慶一
私の分残してありし桜餅	青木 慶一
竹林 <small>たけのこ</small> 立ちてをり春の雨	南 セツ
ウィンドーのマネキン春の着替えする	南 セツ
肩書はずすと細い肩がある	渡辺しづい
華やかに殺意を抱いてケシの花	渡辺しづい
細い眉決意を見せる子の巣立ち	南 セツ
宣伝が長くて客がそっぽむき	南 セツ
鈍行で長い道のり老い支援	平田 千恵
地球揺れ政治もゆれて立ち止まる	平田 千恵
長旅の思い出楽しアルバムに	本間 イミ
春近し青空眺め予定たて	本間 イミ